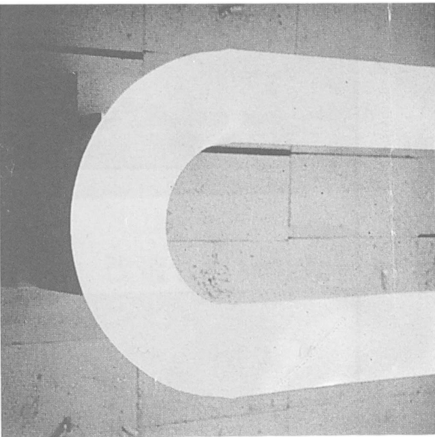


燃焼筒スリーブ付で汎用性の高いコンパクトなラジアントチューブバーナです。

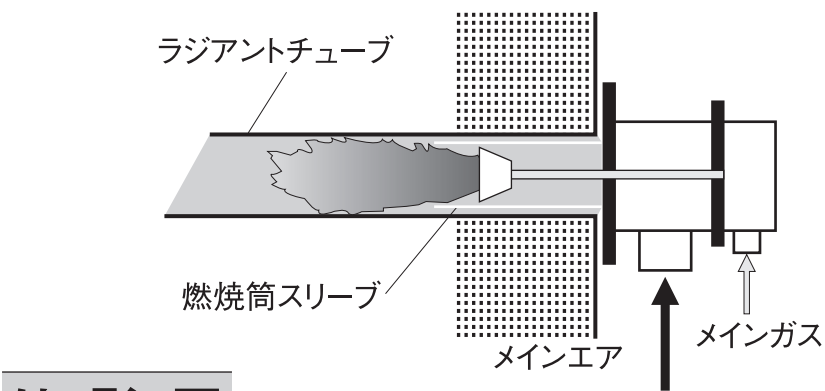
R T Nバーナは燃焼筒スリーブをラジアントチューブ内に挿入することにより、チューブ肉厚の相違による内径の差にかかわらず良好燃焼する汎用性の高いバーナです。また、チューブ形状や熱交換器の有無にかかわらず、振動・騒音を発生しないので、あらゆるラジアントチューブで安心してお使いいただけます。バーナは80A・100A・125Aの3器種があり、各長炎仕様と短炎仕様があります。

特 長

1. チューブ内径が異なっても、良好に燃焼するバーナです。
2. 長炎・短炎仕様があり、幅広い用途で使用出来ます。
3. ダイレクト点火で時間比例 ON／OFF 制御で使用でき、調整が簡単です。
4. バーナがコンパクトで、取り扱いが容易です。



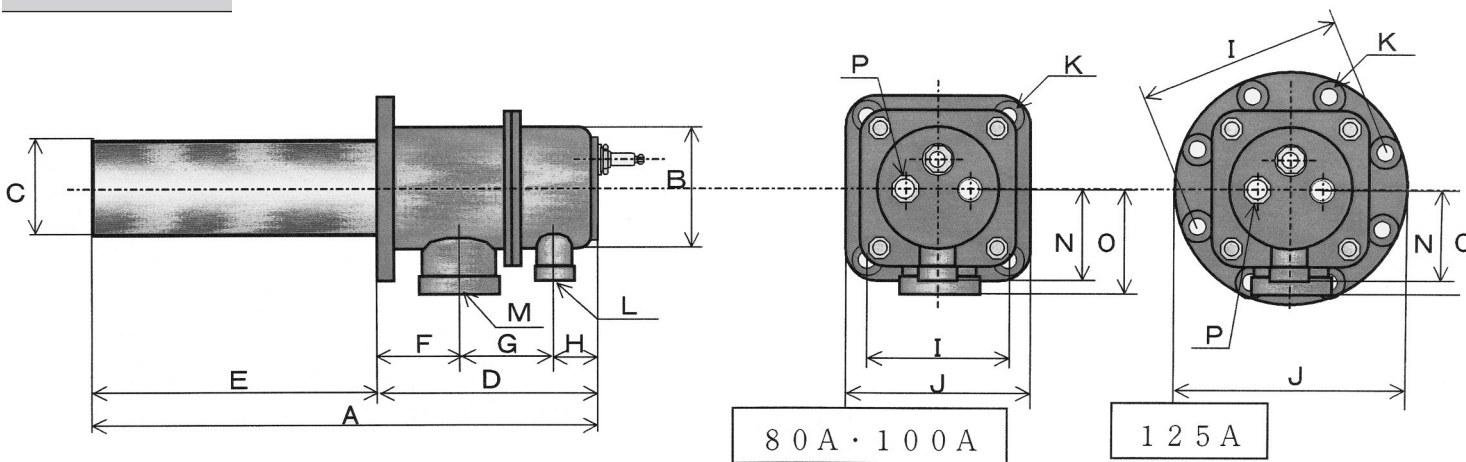
構 造



用 途

熱 処 理 炉
乾 燥 炉

外 形 図



仕 様

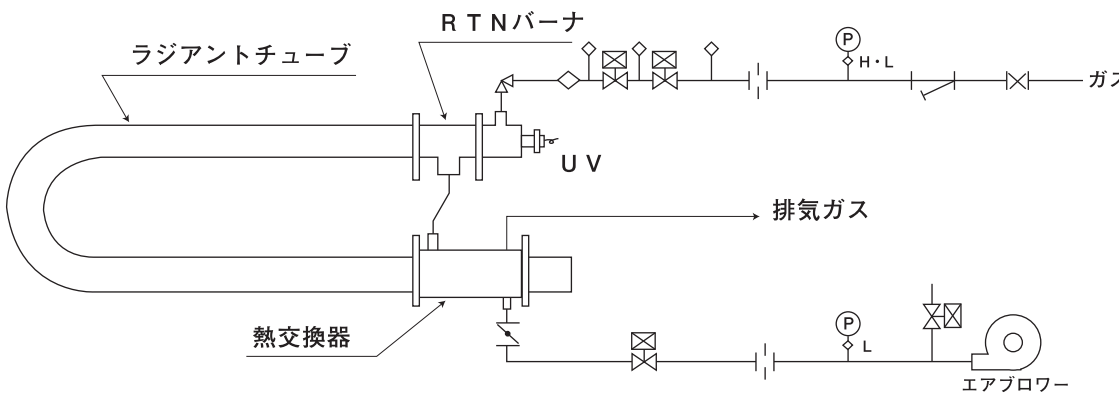
器 種		RTN-80A		RTN-100A		RTN-125A		備 考
仕 様		S	L	S	L	S	L	S:短炎／L:長炎
適 用 ガ ス		13A						
定 格 燃 焼 量(kW)		42		63		84		低位発熱量
標 準 ガ ス 量(m³ N/ h)		3.7		5.6		7.4		
標 準 ガ ス 圧 力(kPa)		2.1	2.1	2.4	2.2	2.4	2.2	常温空気燃焼時
標 準 エ ア 量(m³/ h)		44		72		88		
標 準 エ ア 圧 力(kPa)		0.8	0.4	1.2	0.8	1.2	0.8	常温空気燃焼時
タ ー ン ダ ウ ン 比		4:1						
点 火 方 式		ダイレクト点火						
炎 検 知 方 式		紫外線光電管						
外形寸法	A (mm)*1	396		397		412		指定無しの場合
	B (mm)	90		100		100		
	C (mm)	φ72		φ89.1		φ114.3		
	D (mm)	181		182		197		
	E (mm)*1	215		215		215		指定無しの場合
	F (mm)	65		62		70		
	G (mm)	88		89		99		
	H (mm)	28		28		30		
	I (mm)	75		85		88		
	J (mm)	85		100		118		
取付寸法	L (mm)	□130		□140		8-φ18		
	K (mm)	□90		□110		P.C.D. 200		
	M (mm) (取付ボルト穴)	4-φ11		4-φ11		8-φ18		
接 続 径	N (ガス)	1 ¹ / ₂		1 ¹ / ₂		3 ³ / ₄		Rc
	O (空気)	1 ¹ / ₂		1 ¹ / ₂		2		Rc
	P (炎監視)	Rc1 ¹ / ₂						Rc
火 炎 長 (m)		2.0	3.0	2.5	3.5	3.0	4.0	
推 奨 チ ュ ー ブ 長 (m)		2.5	3.5	3.0	4.0	3.5	4.5	

*1:通常は、E=炉壁厚として製作毎に指定すること。A=E+177(80A・100A)もしくはE+192(125A)

配管フローシート例

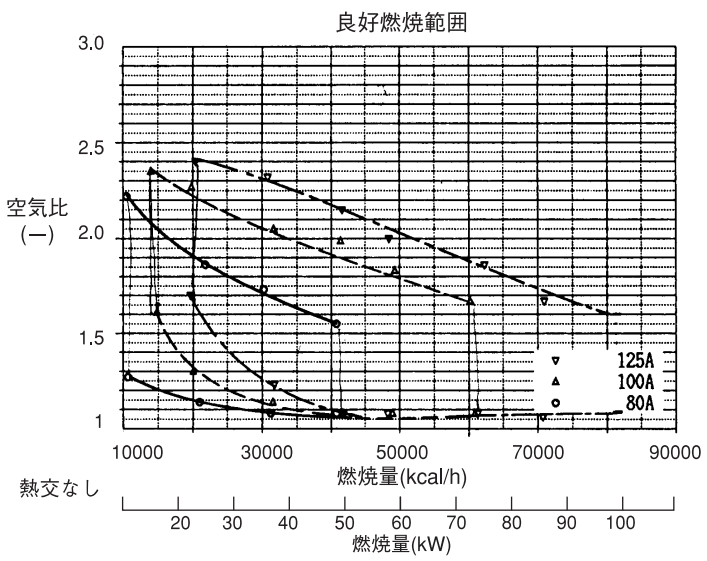
『工業用ガス燃焼設備の安全技術指標』を確認の上、基準にそった設計にして下さい。

(時間比例 ON-OFF 制御の場合)

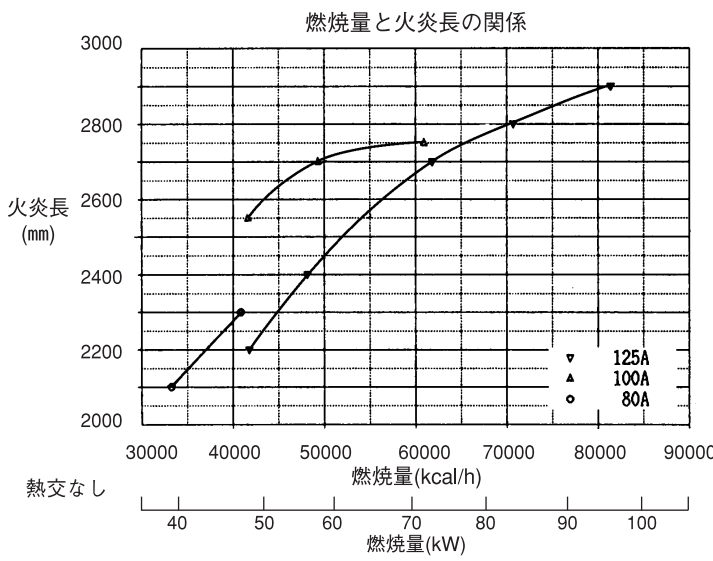


参考デー タ

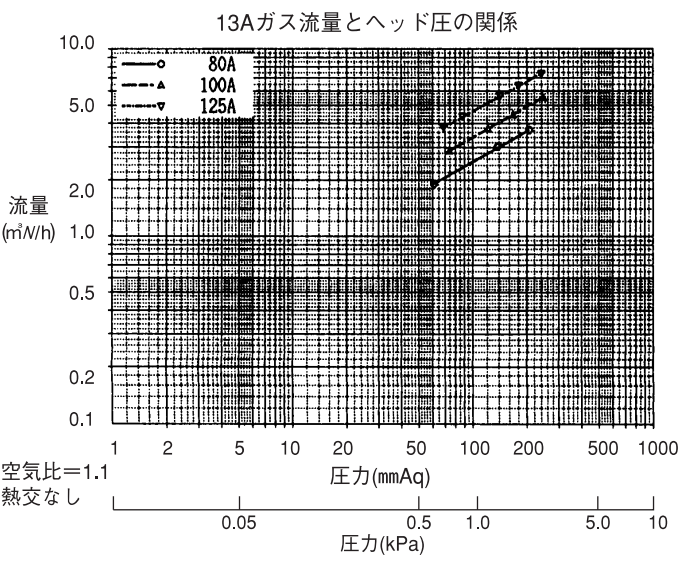
● R T N -80A・100A・125A (短炎仕様)



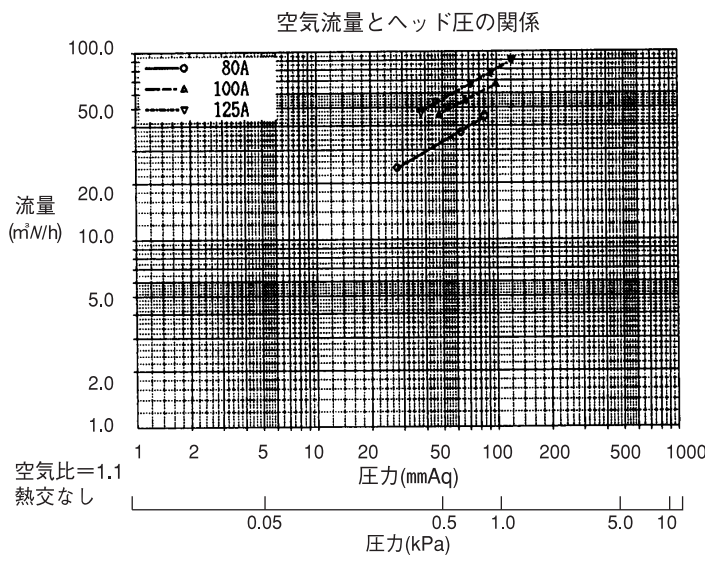
● R T N -80A・100A・125A (短炎仕様)



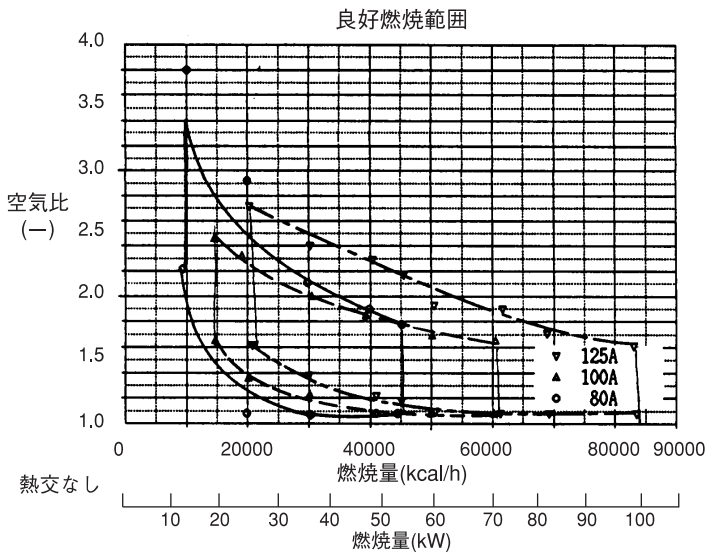
● R T N -80A・100A・125A (短炎仕様)



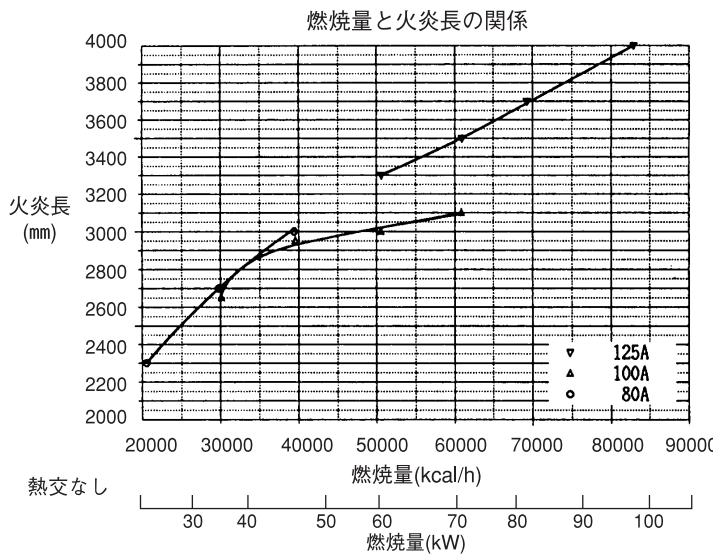
● R T N -80A・100A・125A (短炎仕様)



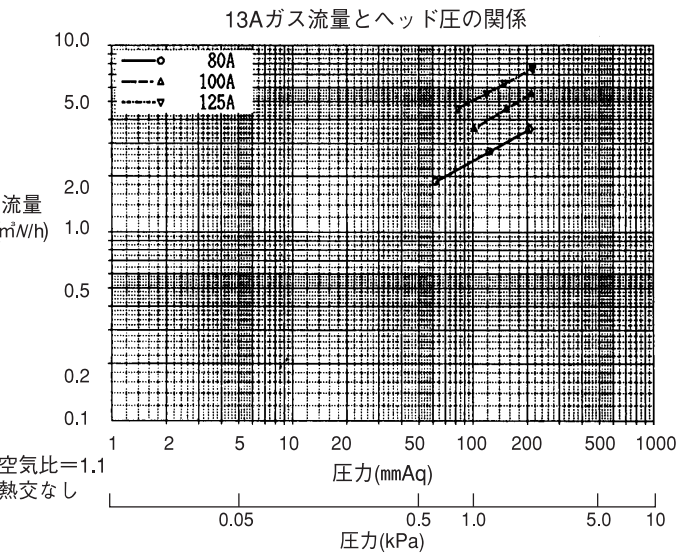
● R T N -80A・100A・125A (長炎仕様)



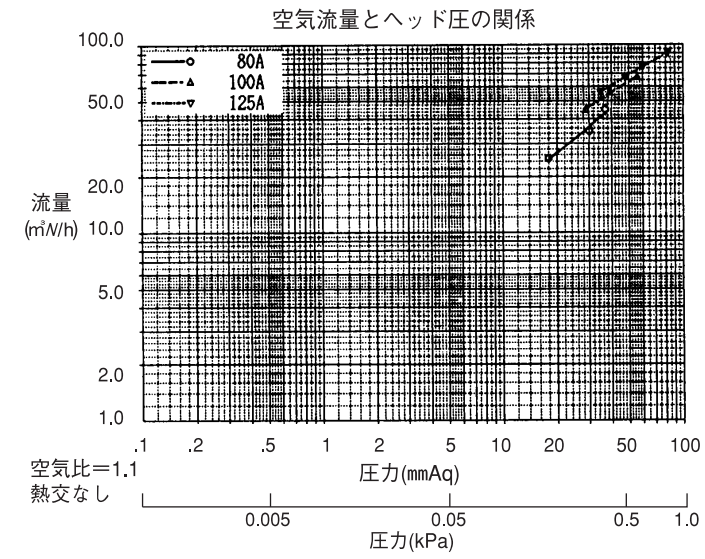
● R T N -80A・100A・125A (長炎仕様)



● R T N -80A・100A・125A (長炎仕様)



● R T N -80A・100A・125A (長炎仕様)

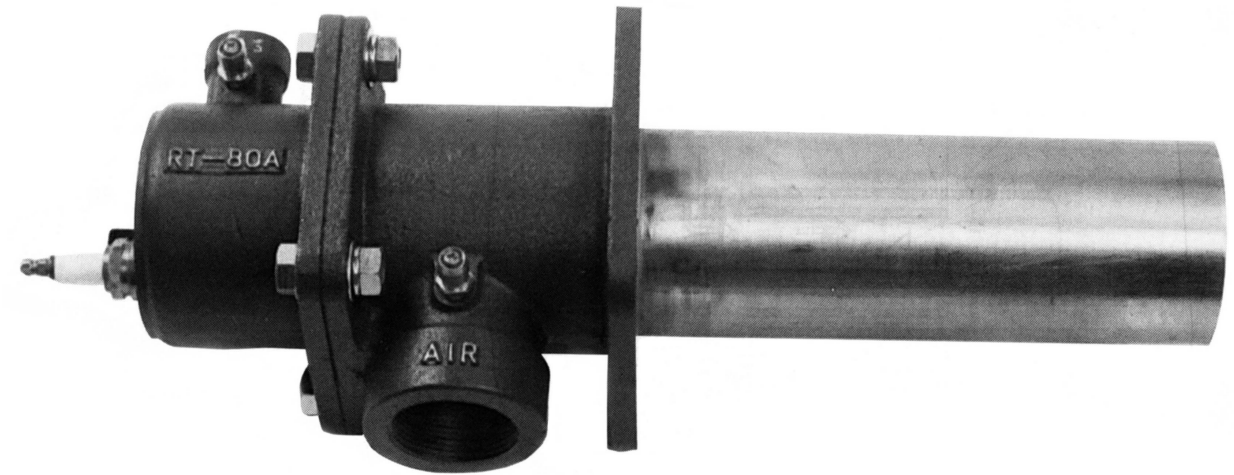


Daigas エナジー

TECHNICAL REPORT

コンパクトで汎用性の高いラジアントチューブバーナ

ラジアントチューブ用バーナ



型式 RTN-80A、RTN-100A、RTN-125A

設備設計上の注意点

- ①燃焼筒スリーブ前面は、炉壁内面と同一面として下さい。（炉壁厚さを御指定下さい。）
- ②各器種共、燃焼筒スリーブ径（仕様表中寸法Ⅰ）より小さい内径のチューブには使用できませんので、チューブに鍍銅を用いる場合は、その内径を必ず御確認下さい。特に80Aは呼径に対し極端に内径の小さいものがあるので御注意下さい。
- ③温度制御は、時間比例 ON／OFF方式を推奨します。この場合、エアの供給も ON／OFFすることにより、省エネルギーが図れますが、エア・ガスの開くタイミングは、0.5 秒程度、エアが先行するようにして下さい。ただし、金属チューブ以外を採用した場合に制御 OFF後の点火時には、バージが必要になる場合があります。
- ④チューブの向き・形状によって、ガス圧・エア圧が若干異なる場合がありますので、注意して下さい。
- ⑤点火トランスは、6KV以上、100VA以上のものを使用して下さい。

バーナ取扱い上の注意点

- (1)ガス漏れや燃焼不良の原因となり危険ですので、バーナを分解／改造しないで下さい。
- (2)バーナ銘板に表示されたガス燃料で使用して下さい。表示と異なるガス燃料で使用情况、不燃焼、失火等の不具合が発生します。
- (3)バーナ点火中には、点火トランスの高圧コードに触れないで下さい。高電圧があり、感電する恐れがあります。
- (4)バーナ制御盤に水や液がかからないように設置して下さい。高電圧があり、感電する恐れがあり、バーナが故障するなどトラブルの原因となります。
- (5)バーナの周辺温度が55℃以上にならないように設置して下さい。紫外線光電管等の電子部品の故障等の原因になります。
- (6)バーナに重い荷重がかからないように機器廻り配管を支持して下さい。
- (7)大きな振動を与えないで下さい。補機トラブルなどの原因となります。
- (8)運転中および運転終了後しばらくはバーナの外殻が熱くなっています。やけどの危険がありますので触れないようお願いします。
- (9)炉温が高いままブロア類を停止すると、熱による悪影響でバーナが故障するなどトラブルの原因となります。以下の条件を守って正しくお使い下さい。
 - (a)バーナ消火後は確実にアフターバージを行って下さい。
 - (b)メンテナンス・停電等、何らかの理由でブロアを止めた場合、復帰後は炉温が下がるまで確実にブロアを運転して下さい。
 - (c)その他の場合でもバーナ保護のため、バーナ及び補機類の耐熱温度以下となるまではブロアを止めないで下さい。
- (10)本バーナを使用される場合の燃焼設備の安全設計については、社団法人日本ガス協会から発行されています最新の「工業用ガス燃焼設備の安全技術指標」に従っていただきますようお願いします。
- (11)使用条件によっては、販売しかねる器種がありますので、販売者に確認いただきますようお願いします。
- (12)バーナの試運転・保守等は、原則お客さまご自身で行っていただきますようお願いします。

Daigas エナジー

問合せ先

Daigas エナジー株式会社 ビジネス開発部 エンジニアリングチーム

燃焼技術グループ

〒554-0051 大阪市此花区西島5-11-61
電話06-6465-2008 FAX06-6202-2190

産業技術グループ

〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2
電話06-6205-3508 FAX06-6202-2190

事業所

大阪産業エネルギー営業部

〒590-0937 堺市堺区住吉橋町2-2-19
電話072-238-2513 FAX072-238-2845

京滋産業エネルギー営業部

〒600-8815 京都府下京区中堂寺粟田町93
電話075-315-8893 FAX075-315-8899

カスタマーファシリティ部

工業用ソリューションチーム

〒550-0023 大阪市西区千代崎3-南2-37
電話06-6586-3269 FAX06-6586-3306

兵庫産業エネルギー営業部

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2
電話078-360-3060 FAX078-360-3173

広域エネルギー営業部

〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2
電話06-6205-4164 FAX06-6205-4115

- このカタログの内容は2020年10月現在のものです。
- 内容の変更については予告無く行なう事がありますので、あらかじめご了承下さい。